



「写真で伝える、世界・東北の今」

講演者

安田菜津紀さん

(フォトジャーナリスト)

フォトジャーナリスト・安田菜津紀さんは、東南アジア・中東・アフリカで貧困や難民問題取材してきました。また東日本大震災以降は、陸前高田市を中心に取材し、記録活動を続けています。

安田さんがその目で見て来た事実を、撮影画像をスクリーンに映し出しながら伝えていただきます。世界・東北の“今”から、平和とは何かを探ります。

日時

2017年 5月 3日 (水・祝)

《開演》14時 (開場：13時30分)

会場

鎌倉生涯学習センター ホール

(鎌倉駅東口正面を直進 徒歩3分)

入場料

500円 (前売りのみ)

託児のご案内

2歳以上のお子様の託児をします。4月21日(金)までに文化人権推進課にお申し込みを(先着5名)

チケット取扱

《販売開始》

4月3日(月) 予定
定員：先着280名

《島森書店》

0467-22-0266

《たらば書房》

0467-22-2492

《松林堂書店》

0467-22-0846

- 文化人権推進課 ●腰越支所
- 深沢支所 ●大船支所
- 玉縄支所

※未就学児の入場はご遠慮ください。

安田菜津紀さんプロフィール

1987年神奈川県生まれ。studio AFTERMODE所属フォトジャーナリスト。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたち取材。現在、カンボジアを中心に、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で貧困や災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。

2012年、「HIVと共に生まれる -ウガンダのエイズ孤児たち-」で第8回名取洋之助写真賞受賞。写真絵本に『それでも、海へ 陸前高田に生きる』（ポプラ社）、著書に『君とまた、あの場所へ シリア難民の明日』（新潮社）。『写真で伝える仕事 -世界の子どもたちと向き合って-』（日本写真企画）。上智大学卒。

現在、J-WAVE『JAM THE WORLD』水曜日ナビゲーター、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。

鎌倉平和推進実行委員会について

昭和33年8月、鎌倉市は、平和都市宣言をおこないました。

この宣言は、市民有志の皆さんの請願を、市議会が全会一致で採択し、市が宣言したものです。

平成7年、市民の実行委員会により戦後50周年記念事業が行われました。

その翌年から公募による市民で構成された「鎌倉平和推進実行委員会」が発足。平和・環境・人権などをテーマとした平和推進事業を市と協働で企画・運営しています。これまでに、講演会やコンサート、映画上映会、平和バスツアーなどを行ってきました。また、平成12年度より、申し出のあった市内の小・中学校へ「こどもたちと一緒に平和について考える授業」を出前するお手伝いもしています。

これからも、一人でも多くの市民の皆さんに参加していただける企画を心がけていきます。

平和都市宣言

われわれは、日本国憲法を貫く平和精神に基づいて、核兵器の禁止と世界恒久平和の確立のために、全世界の人々と相協力してその実現を期する。多くの歴史的遺跡と文化的遺産を持つ鎌倉市は、ここに永久に平和都市であることを宣言する。

昭和33年（1958年）8月10日

会場案内



JR鎌倉駅東口徒歩3分

鎌倉市小町1-10-5